

中3生の志望校調査より

9月29日(日)に来春の公立高校進学希望調査の結果が発表されました。三田市内4校の第1志望者数は北摂三田高(特色含む)定員240名に対して239名(-1名)。三田祥雲館高校定員240名(推薦含む)に対して408名(+168名)。有馬総合定員200名(推薦含む)に対して252名(+52名)。三田西陵(特色含む)200名に対して164名(-36名)。予想以上に三田祥雲館に集まっています。祥雲館の推薦志望者は学校推薦を取るために10月末~11月初の実力テストで上位30%以内の順位に入ることが条件となりそうです。北摂三田高については特色選抜は現段階で10名程度のオーバーが予想されます。一般入試でも定員割れはないと考えるのが賢明です。10月・11月は1点でも内申点を上げられるように全教科抜かりなく勉強してください。定員人数の発表は10月末日です。〔野垣勝彦〕

10月・11月のおもなスケジュール		
10/26	土	中3入試突破ゼミ【月3回】 中1・2保護者会
27	日	第4回公開テスト【小4~中2】 中3公開模試(会場受験)
29~11/4		秋期休講期間【休室】
11/4	月	菅生新氏 教育講演会
9	土	中3入試突破ゼミ【月3回】 期末直前ゼミ
10	日	第2回三田祥雲館模試
15	金	期末対策深夜特訓
16	土	中3入試突破ゼミ【月3回】 期末直前ゼミ
17	日	自習室開室(12:00~18:00)
23	土	勤労感謝の日【授業あり】 中3入試突破ゼミ【月3回】
24	日	自習室開室(12:00~18:00)
30	土	中3入試突破ゼミ【月3回】

テストが終わったその後で

定期テストが終了し、一息ついているころだと思えます。しかし、大切なのは今この瞬間です。テストが終わった直後には達成感とともに、もう少しできたはず、あれをやっておけば、といったような後悔が出てくるはず。 (出てこないのは完璧な人が全く準備をしなかった人です。) その公開をメモに残しておいてください。そして、目につく場所に貼っておきましょう。

このメモは、次のテストに向かう自分へのメッセージです。人間は喉元過ぎれば熱さを忘れます。だから思い出すきっかけを作っておいてやるのです。次に向けて後悔のない準備ができるように過去の自分からのアドバイスを活かしましょう。〔金子祐太〕

俳優菅田将暉 塾生・一般生保護者対象
の父が熱く語る
これが**国民的俳優**
父子の秘話
11/4日
私の教育論
菅生新氏講演会
開催13時より
残席が少なくなってきました。
お早めにお申し込みください!

9月の“自習王”決定!
★中学生の部
中3 岡田 愛優 **108.4時間**
★高校生の部
高3 谷川 彰希 **191.0時間**

短い文章に詰め込んで

外出した際、よく書店に寄るのですが「54字の物語」シリーズや、「2分間ミステリ」、「5分後」「5秒後」シリーズなど、短編作品が並べられているところに目が向きます。「いかに短い文章で、伝えたいことが伝えられるか」それを読み手も、書き手も意識しているように感じられます。相手に伝えたいことをうまく言葉にできる人間になりたいものです。〔厚地香里〕

11月分 10月 10日
学費の振替 **28日**
(月)
今月振替分に公開テストの受験料(小¥2,800、中1・2¥3,300、中3¥13,200)を合算してお振替させていただきます。詳細につきましては、明細をご確認ください。

紙の新聞を読もう!

新聞の購読率が年々減少しているという事実は、みなさんご承知のことと思います。日本新聞協会の調査データによると、2018年10月時点の新聞(一般紙)発行部数は、3682万3021部(購読率65%)で、2008年の4656万3681部(同89%)から大幅減少。購読率は10年で24%もダウンしました。とりわけ小中学生を抱える30代~40代の若い世帯の購読率はわずか35%程度とされています。新聞を読まない理由は、「ネットで読む」、「テレビを観る」、「お金がかかる」の順で多く、「新聞を読む習慣がない」という理由もあったそうです。

ところが先日、授業時にいくつかのクラスで質問をすると、8割以上が購読していることが判明し、「さすが、塾生の保護者は意識が高い」とひと安心。でも、まだ2割未購読が未購読なのは少々残念です。残りのみなさんも、家族で紙の新聞を購読しましょう!

私は、毎日新聞〔「毎日新聞」ではありません(笑)〕を読む時間は5分程度。新聞をバツと拡げて、瞬時に必要な記事を選び、そこだけにビームを当てて読む…といった感じです。ネットニュースと比べて、抜本的な情報の頭への入り方が異なりますし、同じニュースでも、新聞の方が脳への刺激や充実感が大きいような気がします。まあ、気のせいかもしれませんが…。〔北村昌弘〕



代表北村の独り言...

先日の新聞記事。丹波の秋の名産「丹波松茸」が今年初の競り落とし。その額はなんと「7本で105万円」。日本一のブランド。丹波の味覚はほんまにスゴイ!

編集後記

10月初日に夏日になるなど、今年は9月末から10月初旬にかけて陽射しが強く、気温も高い日が多かったように思います。2週目に入ると、日中はともかく、朝晩の冷え込みを感じるようになり、1日の気温差が大きくなりました。そういった気候も関係するのかわ、例年12月上旬から流行するインフルエンザがすでに流行しているようで…。そうすると予防接種の時期にも悩むところですが、ワクチンの効果は、個人差があるものの約5か月とのこと。予防接種を考えている人は早めの接種がおすすめです。